

2012 年度秋学期 数学科教育法 (二)

講義の案内

担当教員： 浅野 晃 [右の写真]

教員室： TA312

メールアドレス： a.asano@kansai-u.ac.jp



講義の内容

チャートとは、海図

「乗り上げ易い暗礁を警告し、目的地に入港するための最も安らかな航路を示したもの」

ここで重要なのは「安らかな」の部分

あっと驚く近道（解法）よりも、誰もが確実にたどりつける安全な道を教えること

これは、京都市地下鉄の駅に出ていた、「チャート式って、何？」という数研出版の「チャート式参考書」の広告です。数学科教育法とは、まさにこれです。数学の知識や問題を解くための考え方を、誰にでも確実にわかるように伝える方法を学びます。

講義の進め方と成績評価

問題プリント（前任の山内教授の提供、おもに高等学校数学 III に対応）を配布します。講義室では順番に指名しますので、前に出て「その問題をどうやれば解けるか」を生徒に教えるつもりで説明してください。それに対して、教員および学生が批評を行います。また、高校数学の課程は今年の高校 1 年生から変更されていますので、新課程に対応する内容（数学 I の統計など）については、別参考書の問題を利用して演習を行います。さらに、指導案作成の演習も行います。

成績評価は、期末および中間のレポート（指導案など）によって行います。ただし、ふだんの講義を欠席したり、担当のさいに説明の用意が不十分だった場合は、その都度減点します。

ウェブサイト

浅野担当の各講義についてのウェブページを用意しています。浅野の講義のサイト <http://racco.mikeneko.jp/Kougi/> から「2012 年度秋学期の講義・数学科教育法 (二)」を開いてください。

$$\begin{array}{ccc} \wedge \wedge & \wedge \blacklozenge \wedge & \\ \equiv \cdot \cdot \equiv & \equiv \circ \circ \equiv & \\ () \sim & () \sim & \end{array}$$

どうぞよろしくお願いたします。

浅野 晃